日付																
サイン																
日付																
サイン																

公民館だより

寒田校区公民館１０月号

勤務日　月水金9:00～16：00　電話・ＦＡＸ　097-568-9442

こおろぎか、きりぎりすか？・・・

新暦の十月十八日～十月二十二日ごろのことを七十二侯では「蟋蟀在戸」（きりぎりすとにあり）と言います。

その「蟋蟀」は、こおろぎか、きりぎりすか？諸説ありどちらとも定かではないようです。こおろぎの鳴き声の風情は、早くも万葉集に歌われていたとか。また、きりぎりすは別名を機織り虫と呼ばれるそう。由来は、鳴く声がギーッチョン、ギーッチョンと機織りのように聞こえるから。

秋が深まり、野をにぎわせていたはずのきりぎりすやこおろぎが、明かりや暖かさに惹かれてなのか人の住まいにこっそり近づくさまを想像すると、ほほえましく思えます。

（『日本の七十二候を楽しむ』より）

９月度の西寒多大学は・・・

９月１３日（月）に、三愛病院の循環器内科統括部長の宮本宣秀先生が「血管」にまつわる講義を行いました。

人生１００年時代になってきて、元気で長生きすることが求められれています。そのためには、血管（特に内皮）を丈夫にしていく必要があります。不用物（コレステロール、高血糖、ニコチン）を減らし、負担（高血圧、高塩分）をかけないことが大切です。つまり、生活習慣病を予防することです。きちんとケアして血管を長持ちさせましょう！ということを、学びました。

まちづくり協議会の勉強会・・・

８月２９日（日）寒田校区公民館で、自治会長や各種団体の会長などが集まり、第１回まちづくり協議会の勉強会を行いました。協議会設立の必要性、メリット、デメリットなど意見交換されました。地域内の各種団体のネットワーク化が図られ、それぞれの団体が保有している情報、知識、人材、ノウハウ等の共有化でメリット大と思われます。

ネットで見れます・・・

この「公民館だより」はインターネットでも見れます。スマホでも、「寒田校区公民館」で検索すると出てきます。過去の公民館だよりも見れるようになりました。また、他地区の「○○校区公民館だより」も、「○○校区公民館」で検索すると見れます。

大分市民図書館の本をネットで借り、寒田校区公民館で受取れます・・・

市民図書館の緑の「図書等貸出券」をお持ちのかたは、どなたでも、ネット（スマホ）で簡単に借りれます。「利用者番号」はバーコードの下の番号が123456-7の場合は、ハイフンを抜いて123456です。「パスワード」は生年月日（西暦８桁）＋利用者カードの下４桁になっています。１９８０年４月１日生まれで、利用者カード番号が123456-7の方の初期パスワードは、198004014567です。

毎週水曜日まで予約可能な資料を予約されれば、木曜日に寒田校区公民館に届きます。次の勤務日の「金曜日」から受取ることができます。

サツマイモのつるがえし・・・

８月２１日（土）と８月２８日（土）に、「三世代交流ふれあい農園」では、「サツマイモのつる返し」を行いました。つる返しをしないと、つるから根が生えて、良いイモが育たないためです。

つる返しをしていたら、頭の上にいっぱいトンボが飛んできました。最初は、「なんでこんなにトンボが多いのだろう」と思っていましたが、「つるを返すと、小さな虫たちがパッと飛び出てきます。トンボはそれを食べるために寄ってきているんだ」と佐藤前老人会会長の説明に納得しました。自然界の「食物連鎖」の一端を見た気がします。

では、トンボの天敵は？・・・

トンボの食性について調べてみると、カ、ハエ、チョウ、ガ、あるいは他のトンボなどの飛翔昆虫を空中で捕食するようです。では、天敵は何だろう？ツバメ、スズメ、カマキリ、クモ、カエルなどだそうです。カマキリやカエルがどうやってトンボを食べるのだろうか？

オニヤンマは？・・・

肉食のオニヤンマは、ガ、ハエ、セミ、アブを食べるという。そんなオニヤンマですが、スズメバチの天敵というのには驚きです。オニヤンマには、スズメバチも大切なご馳走だそうです。

１１月度の西寒多大学は、１１月１５日（月）10:00～
南一郎平顕彰会南文明会長の「疏水の父～南一郎平」のお話です。
事前予約は必要なくて、参加費も無料ですので
ふるってご参加ください・・・。
（但し、コロナの状況によって中止することもあります）